

共有ツール

あ

く

し

ゆ

R2.11.1発行

静岡県伊豆の国市役所 福祉事務所
保健福祉・こども・子育て相談センター
電話:0558-76-8010

伊豆の国市から、医療・福祉・介護に携わる皆様と共有したい情報を発信します。

新型コロナウイルス感染防止のため状況に応じ、急きょ、中止や延期となる可能性もあります。各種会議等の開催については、各主催者にお問い合わせ下さい。

11月のイベント



今月の1枚

3回シリーズ第1弾！安全運転講座が開講

運転免許証の返納や公共交通機関の減少など、高齢者の移動に関する課題が絶えない中、葦山地域包括支援センターでは、65歳以上のドライバーを対象に、いつまでも安全に運転ができるよう安全運転講座を開催し、20名が参加しました。参加者は3グループに分かれて、理学療法士による運動能力維持向上に役立つ運動指導や展示されたサポカーの説明のほか、JAFによる正しい運転姿勢の指導や車の死角の確認体験を受けました。「車は無くしてはならない」と講師に質問をしたりメモを取ったり真剣な姿勢が見られました。参加者には11月と12月にも継続して受講いただき、安全運転を目指します。

インフォメーション

● 若年性認知症の家族と共に生きるみなさんの「おしゃべり会」参加者募集

「同じような経験をしている人とざっばらんに話をしたい。」と、若年性認知症の夫と暮らすMさんが、おしゃべり会を自宅で開催します。場所は田原駅近く。駐車場もあります。申込時に詳しい場所をお伝えします。若年性認知症の家族と共に生きる方へご案内ください。申込は大仁包括まで。

● ひとり親世帯臨時特別給付金 申請受付中！

新型コロナウイルス感染症の影響を受けているひとり親世帯の生活を支援する、ひとり親世帯臨時特別給付金の申請を受け付けています（令和3年2月末まで）。児童を扶養しているひとり親の方で、遺族年金など公的年金を受給中の方や所得制限で児童扶養手当を申請していない方も支給対象となる場合がありますので、お問合せ下さい。

● 新型コロナウイルスに関する相談窓口

☆厚生労働省のHPにコロナウイルスに関するQ&Aや働く方や事業者の方に対する支援情報が出ています。また経済産業省のHPにも経済支援の情報が出ています。

☆市の新型コロナウイルスに関する情報（対応や相談窓口）についての掲載⇒

<https://www.city.izunokuni.shizuoka.jp/shingatakoronakanrenjoho.html>



日	時間	イベント名	場所	主催
11	16:00	いづつち訪問看護ステーション所長	大仁庁舎	相談センター 0558-76-8010
	17:00	連絡会		
水	内容	訪問看護ステーションの現状、近況報告 新型コロナウイルス感染症への対応方法について		参加 資料入手可
12	13:30	おしゃべり会	大仁地区	大仁包括 0558-76-7311
	15:00			
木	内容	若年性認知症の家族と共に生きるみなさんが 集まって、のんびりおしゃべり		参加 歓迎
12	16:00	相談支援事業所部会	葦山福祉・ 保健センター	障がい福祉課 0558-76-8007
	17:00			
木	内容	グループホーム・ショートステイ・ライフサポート事業者 と情報交流		参加 資料入手可
13	14:00	高齢者移動支援セミナー	葦山福祉・ 保健センター	相談センター 0558-76-8010
	15:30			
金	内容	市町の高齢化の現状、移動サービスの現状など		参加 資料入手可
16	13:30	介護の会	葦山福祉・ 保健センター	社会福祉協議会 055-949-5818
	15:00			
月	内容	近況報告、おしゃべりによるピアカウンセリング 訪問看護師さんからのお話を聴こう！		参加 歓迎
16	13:30	地域づくり会議	葦山福祉・ 保健センター	葦山包括 055-949-9213
	15:00			
月	内容	多職種の事例検討会		参加 資料入手可
17	15:30	認知症初期集中支援チーム委員 議	大仁庁舎 第2会議室	相談センター 0558-76-8010
	16:30			
火	内容	対象者の選定 対象者の支援方針・内容の検討		参加 歓迎
18	13:30	社会福祉士部会	いちごの里	相談センター 0558-76-8010
	15:00			
水	内容	虐待対応について		参加 歓迎
24	9:00	認知症サポーター養成講座	白寿 医療学院	相談センター 0558-76-8010
	10:30			
火	内容	理学療法士学科1年生を対象とした認知症サポーター養成講座 (認知症の理解や予防、理学療法士としての関わり方等)		参加 資料入手可
24	13:30	高齢者の皆さん必見！運転講習会	葦山福祉・ 保健センター	葦山包括 055-949-9213
	15:00			
火	内容	・高齢者事故の特徴、市内事故多発道路の報告 ・運転ヒヤリハット体験の共有 ・俊敏性計測		参加 資料入手可
26	16:00	相談支援事業所部会	大仁庁舎 第3会議室	障がい福祉課 0558-76-8007
	17:00			
木	内容	アセスメントの取り方、記入の仕方		参加 資料入手可

研修会・会議等 実施報告

会議名	相談支援事業所部会		
日時	2020/10/8	場所	葦山福祉・保健センター
参加者	10名	相談支援事業所の相談員、障がい福祉課、相談センター	
内容	医療機関(外来)⇄地域をつなぐ情報連携シートについて学ぼう！		
<p>相談センター古野保健師に講師をお願いし、医療機関(外来)⇄地域をつなぐ情報連携シートについて学びました。</p> <p>相談員さんより「コロナ禍によって同行受診をためらう状況がある。ご本人に代わって地域での生活状況をお伝えしたい場面に活用したい」「順天堂の医師や看護師はとても忙しいので普段の様子をお伝えるための連絡をするのは勇気が必要だった。FAXであれば敷居が低く感じる。ぜひ利用したい」などの声が聞かれました。</p>			
担当	沖出		

会議名	伊豆の国 介護の会		
日時	2020/10/19	場所	葦山福祉・保健センター
参加者	13名	介護の会のメンバー、新規参加者 講師：小金歯科衛生士	
内容	「自宅での口腔ケア」について学ぼう！		
<p>在宅医療・介護連携推進会議の委員でもある小金歯科衛生士に講師をお願いし、介護現場での口腔ケアの実践方法や口腔ケアの大切さについて、講演をしていただきました。</p> <p>コロナ禍の影響で、今年度初めてとなる介護の会の開催でしたが新たに3名の参加もあり、自宅介護の近況報告や介護経験のある方からの体験談等も聞くことができました。参加者からは「健康寿命のためにはやはり口腔ケアが一番大事！」との声が聞かれました。</p>			
担当	古野		

会議名	地域生活支援部会		
日時	2020/10/21	場所	大仁庁舎
参加者	15名	市内障がい福祉関係者	
内容	地域生活支援部会について、自己紹介、今年度の活動予定		
<p>地域生活支援部会は、障がい者が地域で安心して暮らしていくための体制を整備します。(地域生活支援拠点の整備)</p> <p>様々な分野から総合的に伊豆の国市にあった拠点整備を実現するため、部会員は相談支援・ショートステイ・ライフサポート・ヘルプサービス・就労支援事業所、地域活動支援・児童発達支援・地域包括支援センター、民生児童委員の各機関の代表者と障がい福祉課、相談センターで構成されました。</p>			
担当	沖出		

会議名	協議体		
日時	2020/10/29	場所	葦山福祉・保健センター
参加者	10名	第1層・第2層SC、市民、包括(3圏域)等	
内容	第1層・第2層協議体について、コロナ禍での事業方向性について、他		
<p>コロナ禍での、サロンや居場所、認知症カフェなどの現状を(休止や再開、新規立ち上げについて等)確認し、情報の共有をしました。</p> <p>じっと我慢している人、サービスが必要なのにそのサービスも嫌がる人もいます。また、話し合いの場を設けようとすると、今の時期にこんなことをするんだという声が上がるといこともあったと報告がありました。訴えがあるごとに、声を拾っていくこと。そして、改めてニーズの調査をしていく方向となりました。</p> <p>他に、とある市のシニアクラブでSNS(LINE)を活用したのつながりを行っているようで、当市でもできるところがあるのか、検討してもいいのではないかと話も出ました。外で行くことも一つではないかと提案ができました。</p>			
担当	野口		



ご存じでしたか？11月11日は「介護の日」です ～身近になった介護について考えよう～

国民に介護の啓発を実施するため、厚生労働省が「介護の日」のキャッチコピー「いい日、いい日、毎日あったか介護ありがとう」の「いい日、いい日」にかけて、11月11日を『介護の日』と決めました。この「介護の日」には、介護への理解や認識を深める取り組みが全国各地で行われています。いざ自分が介護する立場になった時、また自分が介護を必要とした時…、身体のこと、心のケア、保険制度のこと、介護サービスのこと、お金のこと、仕事のこと…一度にたくさんの悩みが出てきます。皆さんが、そんな声を聞いた時、多くの支援者がいることをお伝えください。

